

平成 21 年 1 月 13 日

ご投資家の皆様へ

T&D アセットマネジメント株式会社

最近のアジア株式市場の状況と弊社投資信託の基準価額への影響について

足許の市場動向

世界的な景気後退懸念や、金融市場の混乱を背景に、株式市場は変動の激しい展開が続いています。8日の香港および中国本土株式市場は、前日7日の米国株式市場急落や香港の著名実業家が中国銀行の株式を売却していると伝えられたこと等の影響により、軟調な展開となりました。中国本土株式市場では非流通株式の売却解禁による需給悪化懸念が再燃し、金融セクターを中心に株価は軟調に推移しました。香港株式市場でも同様に、金融セクターが大きく下落したほか、前日7日の原油価格急落を受けエネルギー・素材セクターの株価も大きく下落する展開となりました。8日のASEAN各国株式市場も、米国や中国・香港株式市場の下落などを受け、軟調に推移しました。

こうした環境のもと、弊社が設定・運用しておりますアジアを投資対象とするファンドの基準価額は以下のとおりの下落となりました。

今後の見通し

弊社が設定・運用しております「コスモ・中国株厳選ファンド」、「中国株厳選ファンド3ヵ月決算型」、「アジア・ダブルプレミア・ファンド」につきまして、運用再委託先の国泰君安アセット(アジア)及びDBSアセットマネジメントの株式市場見通しは下記の通りとなっています。

香港株式市場は、中国政府による積極的な金融・財政対策が投資家に好感されたことや更なる景気刺激政策への期待感から、春節(中国の旧正月、2009年は1月26日)頃までは堅調に推移すると予測しています。一方、2009年下半年期まで金融・財政政策の効果が現れないと考えられることから、当面の上昇は短期的なもので、年前半については不安定な相場展開になると予想します。(国泰君安アセット(アジア))

ASEAN各国株式市場については、世界的な金融不安を背景に、安定するまでにはまだ時間が必要であると予想します。バリュエーション面では、低水準であるものの、投資家のリスク許容度の低下を考慮すると、短期的には変動の激しい状態が続くと予想します。(DBSアセットマネジメント)

以上

当社ファンドへの影響

ファンド名	平成 21 年 1 月 8 日 基準価額 (円)	平成 21 年 1 月 9 日 基準価額 (円)	騰落幅(円)	騰落率 (%)
コスモ・中国株厳選ファンド*	6,507	6,156	351	5.39
アジア・ダブルプレミア・ファンド*	4,609	4,370	239	5.19
中国株厳選ファンド* 3 ヶ月決算型	4,964	4,697	267	5.38

市況情報

	平成 21 年 1 月 7 日	平成 21 年 1 月 8 日	騰落率 (%)
香港/ハンセン指数	14,987.50	14,415.90	3.81
香港/ハンセン中国企業株指数(H株)	8,244.68	7,760.02	5.88
香港/レッドチップ指数	3,378.52	3,230.56	4.38
シンガポール ST 指数	1,880.58	1,827.61	2.82
台湾/加権指数	4,789.84	4,535.79	5.30
マレーシア/クアラルンプール指数	927.62	910.52	1.84
インドネシア/ジャカルタ指数	1,421.47	1,402.66	1.32
タイ/SET 指数	462.96	465.03	0.45

海外の市場については基準価額への影響を考慮し、1月7日から1月8日としています。

	平成 21 年 1 月 8 日	平成 21 年 1 月 9 日	騰落率 (%)
香港ドル(*)	11.97	11.78	1.59

(*) 為替レートは三菱東京 UFJ 銀行の対顧客公示相場の仲値

出所:ブルームバーグ

文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。海外株式市場のデータは基準価額への反映を考慮して1営業日前のものを使用しています。

本資料はご投資家の皆様に T&D アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込に際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全てご投資家の皆様に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

【お客様には以下の費用をご負担いただきます】

ご購入時に直接ご負担いただく費用

お申込手数料・・・上限 3.15%(税込)

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬・・・上限 1.995%(税込)

その他費用・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

ご換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額・・・上限 0.5%

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

(ご注意)

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&D アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当社の概要

商 号 : T&Dアセットマネジメント株式会社

登録番号 : 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 357 号

加入協会 : (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会